



夏休みの楽しい思い出～寺小屋～

8月8日から10日の3日間、仙台大学の学生ボランティア5名が来町し、児童クラブの小学生を対象に勉強会やレクリエーション、水泳教室などを行いました。

朝の時間に宿題やドリルに集中して取り組み、分からない箇所は学生たちに丁寧に教えてもらいながら進めていました。レクリエーションや水泳、ドッジボールなどで一緒に体を動かして楽しんだ笑顔が絶えないあっという間の3日間となりました。

R113県境キャンペーン

8月6日、水芭蕉群生地駐車場において、夏の交通事故防止キャンペーン(R113県境キャンペーン)が行われました。当日は、白石警察署の協力のもと、交通安全機関から、27名の方々が参加し、国道113号を通るドライバーに交通安全を呼びかけました。「炭クッキーでひとやすみ」と題して、すみやのくらしの炭クッキー、南蔵王天然水、交通安全のチラシを配布し、通行車の方からは大変喜ばれました。



旭日単光章を受賞！

8月23日、瀬見原の安藤邦枝さんが国家または公共に対し功労があり、88歳になった方に送られる旭日単光章を受賞し、町長より伝達されました。

安藤さんは町議会議員として連続6期24年の長きにわたりまちづくりのために尽くされました。任期中はダム建設の時期でもあり、ダム建設後の町の再建にもご尽力いただきました。現在は、老人クラブ連合会の会長としてご活躍されています。



町内ヘルシー大会開催

7月23日、町内ヘルシー大会が行われました。あいにくの雨だったため、中学校の体育館で家庭バレーボールのみの競技となりました。どのチームもプレーや応援に熱が入り、点数が入るごとに大きな歓声が沸き起こった白熱した戦いとなりました。結果は、優勝：関チーム、準優勝：峠田チーム、第3位：ヨコッコ、第4位：湯原チームとなりました。

なお、管内大会は8月27日に蔵王町を会場に開催されました。

体育大会開催！

7月25日、七ヶ宿中学校体育館において第54回宮城県仙南地方身体障害者体育大会が行われました。仙南地区の1市7町が競う大会で、全体で121名、七ヶ宿町からは9名が参加した他、ボランティアとして七ヶ宿中学校の生徒5名が参加しました。七ヶ宿町は前年度の優勝者であったため、今年度もと気合いが入っていました。結果は6位でしたが、みなさん一致団結して頑張った笑顔あふれる体育大会となりました。



自分への挑戦！そして発見！！

8月1日、一般社団法人スポーツ能力発見協会を主催とした全国キャラバンツアーが七ヶ宿町で行われました。最新器材を使い6つの種目で子どもたちの運動能力を測定し、個々の優れた能力や向いているスポーツを発見することを目的としています。

当日はレーシングクラブの小・中学生が参加し、日頃の運動の成果を良い結果に結びようと楽しみながら一生懸命取り組んでいました。